

## 観光行事開催日程 (平成27年1月)

開催日	催事名	開催場所	催事内容
1月1日～3日	浅間大社初詣	浅間大社	恒例の新年行事
1月18日(日)	第14回たこたこあがれ in 富士山	朝霧アリーナ	大凧揚げ大会
1月18日(日)	富士高砂酒造蔵開き	富士高砂酒造	富士高砂酒造蔵開き

## 2015 富士山カレンダー販売してます



観光協会では、毎年好評をいただいている「2015年用富士山カレンダー」の販売を行っています。富士山市内をはじめ各地の絶景ポイントから地元プロの写真家をはじめ、富士山の魅力に魅せられて富士山を撮り続けている写真家の皆さんの作品を集めて作製されております。

昨年、富士山が世界文化遺産に登録されるなど、国内外から関心が高まっていることから、自宅での活用はもとより、県外、外国にお住まいの方への贈り物に最適です。尚、観光協会員の皆様には割引価格にて販売致します。

種類	枚数	販売価格
① 富 嶽	7枚組	1,800円
② 四季の富士山	13枚組	1,400円
③ 富士六彩	7枚組	1,080円
④ 和紙カレンダー	1枚	350円

## 田貫湖周遊道の通行規制について



**規制期間**  
平成26年11月17日～  
平成27年 2月27日

北バンローサイトと休暇村富士の間で、田貫湖周遊道の改修工事を行います。工事に伴い、左記マップで表示した約700mの区間が終日全面通行止めとなります。

工事期間中、皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いします。なお、安全確保のため、通行規制期間におけるキャンプ場内での自転車使用(通行)を禁止します。



平成26年11月号 No.134  
富士宮市観光協会だより

公益社団法人 富士宮市観光協会  
静岡県富士宮市中央町16番1号  
電話 0544-27-5240 FAX 0544-26-0066  
http://www.fujinomiya.gr.jp

## 会長あいさつ

秋も深くなってまいりましたが、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度も4月以降、狩宿さくらまつり、富士山お山開き、東京観光物産展、富士宮まつり、近江八幡市富士と琵琶湖を結ぶ会事業等の諸事業も予定通り行うことができました。今後の事業としては浅間大社初詣、4蔵元の蔵開きなどがあり、盛んに実施できるよう一層の情報発信を実施してまいります。

さて、富士山世界遺産登録から一年半が経ちました。よく世界遺産効果はどうだったかと聞かれますが、今年の富士登山においては、天候不順もあり登山者数が昨年比約2割減となったこと。一方遺産効果として、阪急交通社による「富士山朝霧高原・東海自然歩道ウォーク」が1千人規模で開催されたり、浅間大社への来訪者も一時の盛況から比べれば落ち着いた中で相変わらず訪れる人が多い状況が続いていること。そして、昨年12月からは一年半に渡る整備工事が終了した「白糸の滝」へは、世界遺産構成資産効果も併せ、観光客入込が順調に戻りつつあることなどが挙げられます。

いずれにしても、富士山世界遺産登録も踏まえながら、一年を通じて当市を訪れる観光客を諸事業を行うなか、いかに増やすことができるかを組合員の皆様と英知を結集し行っている所存でありますので、より一層のご理解ご協力をいただきたくよろしくお願い申し上げます。



(社)富士宮市観光協会 会長 宮崎 善旦

## 開催報告 ふじのみや門前市まつり & 特産品フェア開催



第3回目となるふじのみや門前市まつりを協同組合富士山特産品振興会の特産品フェアと共同で「第3回ふじのみや門前市まつり & 特産品フェア」として9月28日(日曜日)浅間大社境内の神田川ふれあい広場に開催しました。

当日は晴天に恵まれ、出展31店舗がそれぞれ特色ある商品を並べるなか、プレゼント抽選会や生バンド演奏など賑やかに、来場者6千人を数えました。

特に、今回から始めた特産品コンテストには12品の特産品の参加をいただき、事前の協会ホームページによる投票やまつり当日の来場者による投票により6品が平成26年度富士宮特産品コンテスト入賞品として選ばれました。

現在、富士宮市観光協会ホームページにて選ばれた6特産品を紹介・宣伝しております。来年度も、このコンテストは実施しますので、より多くの方のご応募をお願いします。

平成26年度  
富士宮特産品  
コンテスト  
入賞品

選ばれたの  
この6品



富士山名物  
さの萬 萬幻豚  
スペアリブカレー



ミニふじ



富士山コーン



二重ダイヤモンド  
富士サブレ



富士山のように



ニジマスちらし  
寿司

## 貸ロッカー 設置しました

JR 富士駅にあった貸ロッカーは、富士駅からキヨスクが撤退してなくなりましたが、訪れる観光客からは預けるところがほしいとの要望があり、その設置が懸案となっていました。今回、観光協会が主体となり富士宮市と連名で設置申請をしたところ承認が得られましたので、ロッカーの提供を行う会社と共同で、この11月7日(金)に貸ロッカーを設置することができました。



場所は、富士駅北口中央階段一階(タクシー乗り場南側)に大きなキャリングケースが入る「大(600円)が8個」、中(500円)が6個、「小(300円)が10個」です。

利用者の対応は協会と富士宮市振興公社が共同ですが、今後、貸ロッカーについて問合せがあった時は、富士宮駅で利用できますのでよろしくお願いします。



## 東京観光物産展を開催



10月30日(木)東京都千代田区有楽町の東京交通会館において富士地域観光振興協議会(富士市・富士宮市による協議会)主催の「富士地域東京観光物産展」に参加しました。

東京交通会館1F イベントスペース会場において、観光パンフレット等の配布やお茶、肉製品、宝石アクセサリ、手作り菓子などの物産販売を行いました。

会場前は人通りも多く混雑しており、観光物産展には多数の方に立ち寄ってもらうなど、大変盛況のうちに行うことができました。

また、合わせて東京都内のメディア等(日刊スポーツ、旅行読売、交通新聞社、昭文社、スポーツニッポン新聞社他)を廻り、富士山世界遺産巡り、市内お食事処などの企画商品プランの紹介などをミス富士山及びかぐや姫が訪問し、富士・富士宮の観光PRを行いました。

## 富士と琵琶湖を結ぶ会 近江八幡市訪問

今年で24回目となる「富士と琵琶湖を結ぶ会」による近江八幡市への親善訪問が、11月11日・12日の二日間行われました。富士宮市からは一般市民の30名の参加もいただき、浅間大社湧玉池の霊水を琵琶湖へ返す「お水返し」などを近江八幡市の関係者と共に行い、夫婦都市としての交流を深めました。

また、近江八幡の市内観光や水郷めぐり、京都聖護院門跡の見学など思い出に残る旅になりました。



## キング・オブ・ヒルクライム富士山2014

毎年、開催されるキング・オブ・ヒルクライム富士山が9月28日(日)に篠坂から表富士宮口5合目までの26.5km、高低差1800m、平均勾配6.9%の国内最大の大会として、参加者576名を迎えて実施されました。

この大会は、2006年から「表富士自転車登山競争大会」として始まり2012年からはコースを延長拡大することにより、日本最大規模のヒルクライムコースとして自転車愛好家に認知され、今年通算9回目の実施となりました。



大会は、快晴で富士山がよく見え多くの参加者に喜んでいただきましたが、全国から来る参加者に市内観光もしてもらえよう前日の受付は浅間大社敷地内で行うなどの取り組みもしています。当日は、観光協会会員など多くの地元ボランティアのサポートにより、6時に富士山南麓工業団地に集合し、6時20分開会式を行い、スタート地点篠坂「さくらの園」に移動後、7時競技開始となりました。参加者は、第26代ミス富士山の見送りを受け次々とハイタッチをしながら出発し、レースは事故もなく無事安全に終了した素晴らしい大会となりました。

## 2014本町ハロウィンナイト

マイロード本町商店街では、今年9回目となる「2014本町ハロウィンナイト」を10月25日(土)に開催しました。本町商店街には子供から大人まで多くの人が思い思いの衣装をして集まり、出店や、それぞれの商店のもてなしを楽しんでいました。

特に、中心イベントである「仮装コンテスト」には例年約300組ぐらいの参加があり、今年も足の踏み場もないほどの盛況でした。普段できないようなボディペイントや衣装を身に付け、特設ステージで第26代ミス富士山や仮装した審査員にその出来栄をを発表したあと、鼓笛隊を先頭にした仮装パレードに参加し自慢の仮装を多くの見物客に披露していました。表彰式では、ハロウィン大賞などが仮装したかわいい子供たちに送られていました。



## 第15回信長公黄葉まつり



芝川地区の大きなイベントである「信長公黄葉まつり」が富士山西山本門寺で11月9日(日)に開催されました。当日は、朝に雨が降り心配しましたが、幸い雨も上がり実施することができました。特に、このお祭りが「安土桃山の時代絵巻がいま蘇る」と言われますように、市民が多く参加して武士やお姫様に扮した武者行列や駿府鉄炮隊による火縄銃演舞には多くの観客が釘付けとなりました。

この武者行列には、第26代ミス富士山の二人が濃姫、お市の方に扮しその艶やかな姿を披露しました。本門寺参道では信長夢の食街道として三重県松坂市や県内のご当地グルメが多数出店し、訪れた人たちがその味を堪能していました。

